応募要項

ページ数▶無制限

作品数▶ひとり何本でも可。ただし商業誌未発表のものに限る。同人誌や個人サイトなどで発表した事がある作品は、その旨を明記してください。連載第1話の原稿と第2話以降のあらすじを同封すること。

原稿の寸法▶B4サイズの漫画原稿用紙にタテ270ミリ、ヨコ180ミリの基本枠で描き、周囲に20ミリ以上の余白を取ってください。画材店で売っているB4漫画原稿用紙はほとんどがこの寸法です。

画材▶白黒原稿は黒インクか墨汁で描いてください。カラーの場合、画材は自由。白黒・カラーいずれも吹き出し内のセリフやモノローグなどの文字は濃い鉛筆書き。絵の上にモノローグなどの文字が載る場合は、絵をトレーシングペーパーで覆い、そこに濃い鉛筆書き。トレーシングペーパーを貼る際に、絵の上にテープを貼らないようにご注意ください。

CG原稿の場合の注意▶B4サイズでのプリントアウトを必ず同封してください。データはレイヤー統合済みのPSDまたはTIFF形式で、出力時に漫画原稿用紙の規格に合っている寸法で作成のこと。解像度はモノクロ2値は600dpi以上、カラー原稿は350dpi以上。グレースケールでのデータ作成は推奨していません。吹き出し内やモノローグの文字が入ったデータと、それらの文字が入っていないデータの2種類をご用意ください(無くても対応はします)。応募メディアはCD-R,DVD-R,MOのいずれか。

結果発表▶2016年11月25日発売のアフタヌーン2017年1月号及び、2016年12月7日発売のgood! アフタヌーン2017年1号で発表。

応募先
〒112-8001 東京都文京区音羽2-12-21
講談社アフタヌーン編集部
「第1回 四季賞チャレンジカップ」係
もしくは
http://afternoon.moae.jp/news/2914

応募上の注意▶①作品の最終ページの裏面に住所・氏名・年齢(生年月日もお書きください)・職業・電話番号・作品タイトルと総ページ数・ペンネーム(ある場合のみ)・略歴・四季賞チャレンジカップをどこで知ったか・四季賞チャレンジカップに応募しようと思った理由を明記してください。商業誌掲載経験のある方はその雑誌名、作品タイトル、年月日も記入してください。②各ページにページ番号を必ず振ってください。③包みの表書きに「第1回 四季賞チャレンジカップ応募原稿在中」と赤で表記してください。④応募方法は郵送・宅配便・Web投稿・持ち込み・いずれも可。すべて同じ基準で審査します。

その他▶

①応募原稿の返却をご希望の方は、必ずお戻し先までの郵送に必要な額の切手を貼り付けた返却用封筒を同封してください。あて先不明等により返却不能な場合は、一定期間保管の後、処分させていただくこともあります。返却不要の場合、その旨を明記して下さい。

②Web投稿でご応募いただいた方は原稿返却のプロセスがないため、最終候補作となった方のみご連絡をいたします。③入賞作の雑誌掲載権、および単行本の出版権は講談社に帰属します。④同じ作品を結果発表前に他の新人賞(紙媒体に限りません)へ応募する事はご遠慮ください。

問い合わせ先▶電話 03-5395-3463(編集部直通)

選考…アフタヌーン編集長およびアフタヌーン編集部

アフタヌーン 四季賞 2016年

夏のコンテスト 最終選考結果発表

応募総数 ▶▶▶▶▶▶ 130本

髙橋(たかはし)ツトム氏 選評

今年で審査員をやるのは最後になるのですが、今まで4年間務めて来て、毎回のようにどうやって賞を決めればよいか悩んできました。今回は、将来的に伸びそうだなと感じた人や編集担当が強く推してる人、そして自分の趣味で面白いと思った人を選んであげたいな、と思いました。
そこまで飛び抜けた作品がなかった気がして少し残念だったけれど、良くできてるものは多かったです。才能を強く感じるものもいくつかありました。賞を決める時は本当に悩みましたが、1つ1つの作品をじっくり検討して考えさせてもらいましたよ。

編集長選評

今回も選考は大変に紛糾しました。髙橋ツトムさんもアフタヌーン編集部一同も考えに考え抜き議論を重ねた上での選考結果です。激戦を勝ち抜いた大賞受賞作『兄鬼爆弾』が今号掲載されていますので、ぜひご覧ください。
選考が紛糾する要因のひとつは、四季賞に投稿された作品のバリエーションの豊かさにあるだろうと思います。ジャンルも傾向も本当にバラバラです。多くのマンガ雑誌の新人賞には応募作品にある一定の傾向があるように思うのですが、そこが四季賞の特徴であり強みだろうと思います。異種格闘戦のような四季賞から今後どんな才能が飛び出すかご期待ください。

四季大賞

賞金100万円 1名

髙橋氏コメント

ところどころ斬新な構図がありましたね。独特な絵柄ではありますが、絵は上手いと思います。キャラクターの描き分けはまだまだかなと思いますが、漫画家としての個性の強さというか執念みたいなものを強く感じて、私は好きでしたね。

冒頭のつかみから一気に最後まで読ませる兄弟のキャラ造形は見事。ユーモラスとシリアスのバランスが上手くとれていて、とても楽しく読めます。このキャラとこの描きっぷりで次に何を世に問うのか。楽しみです。(編集部)

521ページから全編掲載!!

ホア

ブルース・リーだよ…

52ページ

『兄鬼爆弾(あにきばくだん)』

手石(ていし)ロウ 東京都・31歳

コメント 100点ではなく、例えば10人が読んでくれたなら、賛否はあれどもその中の2人くらいに「文句はあるけど、めっちゃ好き」と言ってもらえる漫画を目指しました。これからも誰かの1番を目指して。ありがとうございました。

選考会こぼれ話

2016年四季賞・夏のコンテストの最終選考会が某日行われました。4年間審査員を務められた高橋ツトムさんは、今回の選考が最後になります。「どうやって賞を決めればいいのか4年間悩んできた」という高橋さんと編集部員との間で、例年にも増して白熱した議論が展開されました。ここでは、選考会後の熱気冷めやらぬ慰労会で語られた高橋さんのお話の一部をご紹介します。

大賞は「変な漫画」だった

やはり、作品のつかみをどう作るかは大事ですよね。大賞を取った『兄鬼爆弾』は冒頭から作品世界に引き込まれたなあ。2P目を冒頭に持って来ても良かったかもしれないよ。「変な漫画」って、本人はそういうものを描いてる自覚がなかったりするんだよね。この漫画は、ちょっと平均点揃いの傾向があった今回の候補作の中では異才を放っていたかな。

ネタも渋かったでしょ。なんでブルース・リーなんだろう（笑）。トーンを使ってなかったり、一方で映画的な要素もあったり。面白かったですね。

みんなの可能性を真剣に考えたい

作品1本を見るだけで作家の可能性を窺い知るのは本当に難しいね。色々な要素、例えば家族構成とかによっても作家の可能性は変わってくる。年齢も多少は関係する。当たり前だけど、そんなに簡単に将来性なんて分からない。だから大変だけど、彼らの可能性をしっかり考

えて、真剣に応援してあげたいといつも思ってる。

今回の選考で感じたのは、みんな上手なんだけど、どうしても平均点から抜き出ていないということ。世の中の雰囲気が投稿作にも出てるのかな。アフタヌーンだからなのかな。他誌の選考にも携わってるけど、手から光線を出したりとか、もっと戦いますよ（笑）。

別に作家の情念が薄いとか言いたいわけではない。悪い所が特にあるわけでもない。完成度は高いし、こなれてるんだよね。でも、何を描きたくて何に問題意識を持っているのかちゃんと拾い上げていかないといけない。分かりやすいジャンルではない作品が多く集まるアフタヌーンだからこそ、特にそうなんだよね。

『地雷震』を描き始めた時は、「どう射殺するか」しか考えてなかったよ（笑）。主人公をカッコ良く描くことに照れてても意味がない。時には思い切りも大切ですよ。

最後の審査を終えて

作品を大事にしてくれるという信頼があるからみんなアフタヌーンに来るわけじゃないですか。「あざとさ」よりも「作家性」を重視してしまう雰囲気はあるし、アフタヌーンはどんな作品も受け入れてくれると思われてるんだよね。だから100Pを超える作品だって来る。そういう間口の広さは、間違いなく雑誌の強みだよね。

新人のみんなには恐れずに原稿を持って来てほしい。エンタメから純文学系まで、みんな来いや。それがアフタヌーンですよ。

佳作　賞金各10万円5名

『土建屋の息子』（143ページ）

巽仰（たつみあおぐ）　東京都・26歳

コメント　受賞できてよかったです。次はもっと面白いものが描けるように頑張ります。

メカの描写は圧倒的だったが、人物が描写力不足。今後は人間を描く努力を！（編集部）

『月夜の踊り子』（42ページ）

描きたい世界が、ハッキリしている。頭に浮かべたイメージと実際の作画の距離を、もっと縮めていって欲しい。（編集部）

小宮山菫子（こみやまするみれこ）　山梨県・27歳

コメント　賞をいただきとても励みになりました。より素敵な漫画を描けるように努力します。ありがとうございました。

『湖畔の二人』（36ページ）

丁寧で美しい絵柄で思春期の感情を描いた。次作はもっと間口の広い作品にトライしてほしい。（編集部）

たくみ馨（かおる）　神奈川県・29歳

コメント　描くしかない、と思います。海は広く、波は高い。力強い船になりたいです。

『久しきは藍の色』（34ページ）

年齢に不相応な画力の高さが目をひく。あとは、演出、脚本、構成の技術を積み重ねていく努力と粘り強さに期待します。（編集部）

金子亮介（かねこりょうすけ）　神奈川県・22歳

コメント　今よりもさらにおもしろいものを描かなければ、という一つの発火点とし、次の制作活動の糧となるよう頑張ります。

『壊す女』（92ページ）

堂々たるキャラを見事に描いている。次はエピソードの取捨選択をして短くする努力を。（編集部）

樋口実季（ひぐちみき）　東京都・24歳

コメント　勇気を振り絞って良かったです。課題は山積みですが、連載を目指し努めていきます！

2016年夏の四季賞
大賞作!!
強烈な圧を受け続けた男が取る起死回生の策とは!
ズ…
ズズ…
ズ…
ズズ…
ビデオの録画を忘れた
兄キに頼まれていたのに
兄鬼爆弾
アニキバクダン
手石ロウ

選考委員、高橋ツトム氏唸る！
とにかくヘルメのキャラがいい！
普通描かないような変なアングルのコマがあったりして、
全体に執念を感じた。
次作が早く読みたいね！
1−4
クス
クス
クス
ヘルメ！
おいヘルメ！
ピクッ…
授業中はヘルメット脱げって！
学校はキライだ

※この作品はフィクションです。実在の人物・団体・名称等とは一切関係ありません。

黒板が見えねーだろ
北間君がいるから
ペク…
脱げって！
ジト…
えへへ…
これはヘルメットじゃないよ…
ブルース・リーだよ…
ホアタッ

ぷはははは
何て!?
ダセェ
クス
クス
クス
えへへへ…
ぷッ

オイ――
授業中やぞー

……えへへ
全員 首がもげればいいのに……

ハハハ
つってもブルース・リーはねェよなー
先生そんなこといっていいのー？
……

4

あ……でも全員の首が教室中に転がってたら……
歩きづらくなっちゃうから…
チラ…
ココが…
ポイン
ポイン
ふァ…
ちゃんと…
まとめて…
……くふ

ポイッ
ポイッ

何…？
くふ…
くふふ…
マジキモイね…
……

美術だけは〃5〃…
…くふ
絵がウマイから…
楽 1
美術 5
体 2

アハハ
タッタッ
プールいつ行く～？

うィーー
ドッ
あいッ…
カワイソー…
おいーヘルメッ
お前 明日から夏休みだからメチャメチャうれしいだろ?
え…へへまア…
俺と会わなくてすむもんな!
ヴッ……
いッいやそんなこと…
電話したらすぐ来いよ
お前に休みとかねーから
2回以上電話出なかったら殺すぞ
ドキドキしながら過ごせよヘルメ

家には

兄キがいる

兄キの友達が来てる！

グオオオ

ガァァァ

ダッ

ダッ

ダッ

ということは

たぶん今日は

猛犬注意

おおマサ
弟帰ってきたぞ
ガバッ
ガチャ
くそッ
死ねッ
重エーコレ…

帰りになんかイジメられてたよね

ヤバイ

あー殴られてたねー

…は？まじで……

そんな情けないこと…

兄キに知られたら――…

お前 ホント ゴミやな…

ヤバイ
どうする
ゴマかす?
でも バレたら……
でも……
ちょうど夏休みだし 鍛えまくって
始業式に ボコれよ

そんな選択肢…

考えたこともなかった……

ボコる…て

殴る…？

人を……

北間くんを？

そんなこと——……

Bruce Lee

鍛えまくって

ハッ
ハッ
ボコる

鍛えまくって
ボコる
プルプル
鍛えまくって
ボコる…?
ポタタッ

ジークンドー……
ブルース・リーがつくった格闘技…

カッコイイけど独学で強くなれる気がしない……
ややこしくて……
ゾロ
ゾロ
読モぉ？

北間ドコだよ？
いやマジだって！
ほらコレー…

あ？

どしたん?
いや今誰かいたような…
ッ…

北間くんッ…!?
鍛えまくってボコる
今…ッ!?
鍛えまくってボコる
今じゃないでしょ!?

ただ
人を殴ることに
特化した
武力

ボクシング入門
完全マニュアル
ババ…

ムリ…
1万はムリ…
親だって出してくれるワケない…
しかも北間くんに会いたくなくて
となり町の本屋まで行ってしまった……

「電話したらすぐ来いよ」

本当に電話来たらイヤだなァ……

キヨちゃん！
ビクッ

ヤバ…
兄キ…ッ

にへぇ…
おつかれ様です…
イラ…
止まらなくていいのに…
キヨちゃん何してんのー?
コイツにかまわんでいいって早よ行かんと
パパ…
カチャ…
おッ…

いくら鍛えたって…
こんな顔してたら台ナシだ…
北間くんをボコるためには――…

ちょ…
ナメるなッコラー!…
コリヤッ
…ふ
テメー!…ッ
くふっ…
調子にのるなッコラ…ッ
違うな…
コルァ…ッ
ふふふ…
へんなの…
へへへ…

カ

似顔絵を描こう!
北間くんを…
憎しみをもっとリアルに感じられるように……

何だっけ確か……
他人の顔を思い出す時は
相手の顔だけを思い出そうとするんじゃなくて
その相手の顔を見ていた時の光景を思い出すといい
って何かで読んだな…

ダメだ――
基本的に怖くてマトモに顔なんて見れてないから思い出せない――

最後にちゃんと…
北間くんの顔を見たのはいつだっけ…?
ちゃんと…
顔を…

Bruce Lee

…くふ
これはいい…
くふふ…
ポインポイン
この想像はケッサクだ…
くふふ…
ポインポインポイン
何の音だーうるさいぞー
…ん？アレ…？
下敷きがない…？
どこに……
ポインポイン
だってアチーんだもん
ハハまァな
でも北間お前あおぎすぎ
ポポイン
ブルース・リー下敷き――…
僕の――…
わーったよやめるって
ググ…
Lee
Bruce Lee

パキィ
何てことをするんだ…
絶対に許さない…
ガリガリガリ
ああ!?
自分が何したかわかってんのか……
テメエ…
テメエッ
ガリガリガリ

世界最強の男を

割った罪は

重いぞ…ッ

お前がシッカリ育てんからッ
真彦がヨソの家の者(モン)みたいになっとるんやッ
ドンッ
もうイヤだァー
うわぁあぁ
——…

怒りを忘れたら
似顔絵を描き
勇気がしぼんだら
ブルース・リーに祈る
あとはただ
我武者羅(ガムシャラ)に
やるべき事が決まっていて
それはきっと間違ってない
…19ッ
20ッ

世界は
明るいんだ

作者近況
手石ロウ
最近「大賞」という言葉に敏感になっています。この前は居酒屋で、どこかの席から「大将」と聞こえたので立ち上がり、サッカー中継で「退場」が出たので僕も店を出て行きました。こんな純粋な私をよろしくお願いします。
23 24
30 31
始業式…
とうとう明日だ…
敬愛するブルース・リー…
BruceL

でも――……
まァ
たしかに…

ヘルメット
みたいだな…

………

月刊

アンタ
なんて髪型
してるのよッ

あぁもうッ
恥ずかしい…ッ
……
マユ毛も剃って…ッ
……
お父さんに知られたら私が叩かれるんだからね!?
……
何とか言いなさいッ
……
静かに怒れないのかな…
グォオ…
ガァァ…
2階で寝ている兄キが……
起きちゃうじゃんか——……
あぁもう待ちなさい…ッ
コレ!
アンタの分ッ買ったから
ウソ——…ッ
なんという…
アンタも真彦もッ
どこで何やってるかわからない から——ッ
持っときなさいッ
余計なモノを——……

清次ッ
いってらっしゃい
こんなモノ持ってたら…
どこへいても心が落ちつく時がない…ッ
どうすれば…
電源が切れたことにすればいいのか……ッ
ピ
ピルルルルルル……
ビクッ
ピルルルルルルル
——知らない番号……ッ
誰——……
ピルルルルルル
ピルルル…
ピッ
決まってる——……
……もしもし?

7時から『警察24時』あるから録っとけよ

…ホント

朝から

テンションさげるよなー…

北間くんはまだか……

決戦の日なのにさ———…

白田ヘルメット忘れてきちゃったー？

いや…

アハハ

何で急にグレたのー？

そーいうイジリ一番やめてほしい…

ボソ

北間に仕返しすんじゃない？

そうだよ！

なのに朝からやる気をそがれてばっかりだ…

オイース

あ…北間…

——来た

ドド

覚悟を決めろ

アレ…

あ？

何だアレ
ヘルメか？
ヘルメット脱いだら
誰かわかんねーな！
…ヤバイ
やっぱり…
ナニ見てんだコラ
ヘルメェ――
――怖い……

始業式に
ボコれよ
ギリッ
――でも
顔かしてよ
ピキッ
ボンッ
誰にクチ
聞いてんだ
ヘルメエ……
テメェが
来いコラッ
怖いケド――…
とりあえず
ワビいれろ!
……
ソコで
正座な
ツメるのは
それから…
ジャッ

うォオッ
ッ……くそ……
何だァ
イキナリ…ッ
やらなきゃ
やッ
やんのか
コラァ…ッ
もっと――…
ウッ…

だから——…

調子のんなよ

北間！

……いや……のってないって……
……あ？
いや……ッ
俺のこと馬鹿にしてんだろッ

馬鹿にしてないって……
カンベンしてよ……
じゃあ謝れよッ
？
？
……ごめん
……
え…？

ごめんて……

何したの？

いや……
教室に戻ってから一度も白田の方見もしなかったよねー

うん…ッ まァ……
あ…… それじゃ…

また明日ね

白田

……
にへぇ…

うん…
また明日…

…あっけなさすぎて
実感ないけど…
終わったんだよね…？
いや
終わらせたんだ！
自分の力で
41
…それに――…
ヘルメットを
やめたら
…シッ
グッ
ワンッ
コラッ
女子が話しかけて
くるのか――…！

アニキはフツーに
帰ってくるのだろうか…

イヤ
だなァ…

ハァ…

なんか……

疲れた……

ガチャ ガチャ…

…真彦 帰ったの？

おお メシは？

よかった… この部屋に入ってくる前に

目覚めて…

タン
タン
タン
ビクッ
階段を
登る音…ッ
ヤバイ…ッ
タン
タン
タン
どうする!?
ゴマかす…ッ
意識を
そらす…ッ
アニキの機嫌が
よくなるようなッ
話を——…ッ
タン
トン
トン
トン
タン

おつかれさまです

ん…？
ああ…
へぇ…
ヌギヌギ…
…よく
やったな
ありがとう
ございますッ…
で
何発
殴った？
…？
え……？
ッ……
何…発？

ヤバイ…
あ…あの…ッ
殴ろうとしたらよけられて…ッ
…一発も殴ってねーのか？
あ…相手がすぐ謝ってきて…ッ
ヤバイ…ッ
お前俺に言われた通りにやったって言ったよな？
すみませんッ…
ヤバイ
俺が何て言ったか覚えてるか？
すみません…ッ
ヤバイ
ヤバイ
ヤバイ
ヤバイ
何で殴ってねーんだよ
ヤバー…
すみま…ッ

…俺はボコれって言ったよな？

オ
オ
オ
オ
ン
わからないなら
教えてやろうか？
人の
ボコりかた
バ
タ
ン

白田清次（シロタキヨツグ）

中学1年生の夏

…武力だ…

尊敬する人物「ブルース・リー」

生きるために一番必要なモノは武力だ……

将来の夢「漫画家」

理不尽な青春は

カチ

カチ…

兄キ

絵文字とかもあるのか…

ぞ

カチカチ…

続く――…

…いい絵文字あるじゃない…!

…くふ

深海の底のような強い圧力に耐え続ける清次の人生に幸あれ！

手石ロウ氏は次回作を構想中です。お楽しみに！